

# すかがわ会議所ニュース

2026年1月号（毎月5日発行）

# 謹賀新年







## 地域企業の持続的発展と 地域経済の活性化を目指して

須賀川商工会議所会頭 菊地 大介

明けましておめでとうございます。  
会員の皆様には、令和8年の新春を新たな気持ちでお迎えのこと、心よりお慶び申し上げます。また、皆様方には日頃より、当会議所の事業推進、円滑な運営に多大なご理解とご協力を賜り、心より厚く感謝を申し上げます。

改めまして、昨年十月二十八日の臨時議員総会におきまして、会頭に再任させていただき、また、新たに神田雅彦副会頭を迎え、部会体制を七部会から五部会へ再編するなど、新たな体制で須賀川商工会議所並びに会員事業所の皆様の発展のために、誠心誠意職務に努めてまいりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、中小企業を取り巻く経済環境は、長引く原材料・エネルギー価格の高騰や慢性的な人手不足、そして人材確保のための賃上げという大きな三つの課題に直面してまいりました。さらに、トランプ関税などの国際情勢の変動は、サプライチェーンにも影響を与え、多くの企業が厳しい経営判断を迫られた一年であったと認識しております。

このような中、当会議所においては、経営指導員による巡回訪問や窓口相談体制の充実・強化を図るとともに、関連する支援機関と連携を図りながら、経営改善支援をはじめ補助金申請支援、融資支援、創業支援、事業承継支援など各種支援事業を積極的に推進して

まいりました。また、人手不足対策を最優先課題と位置づけ、市や関係機関と連携し、高校生・大学生等を対象とした企業合同説明会や企業見学会を実施するとともに、人材確保や人材育成、健康経営に関するセミナーなどを開催し、地元企業への就職・定着を促進しております。また、地域振興については、足元にある地域資源を有効活用し、震災復興や特撮関連施設を新たな観光資源とした「震災まちなか復興&特撮ツアーズム」や、台湾との定期チャーター便就航を踏まえ、地元にある日本の伝統文化などを体験してもらう「オンライン型のインバウンド体験型観光ツアー」を企画・運営するなど、地域振興事業にも積極的に取り組んでいるところであり、昨年は一定数の誘客を実現することができました。

当会議所といたしましては、本年も引き続き、事業所に寄り添った伴走型支援を推進し、地元企業の皆様の「身近な経営パートナー」としての役割・責務を果たすとともに、特撮文化などの本市独自の地域資源や、福島空港をはじめとする交通インフラ等の地理的優位性を最大限に生かした地域活性化を促進し、「地域企業の持続的発展」と「地方創生による地域経済の活性化」に向け、全力で取り組んで参りますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、会員の皆様の益々のご発展、ご健勝をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

### インフォメーション

1月	5日(月)	年末調整個別指導会(～9日)(商工会館) すかがわ新春の集い(グランシア須賀川)	19日(月)	商業部会・サービス部会 正副部会長合同懇親会(ホテル虎屋)
	8日(木)	正副会頭会議(商工会館) 高校卒業予定者を対象とした地元企業説明会 第2回運営委員会(商工会館)	20日(火)	女性会「新春会員懇談会」(割烹万松)
	9日(金)	青年部 OB会役員会(ホテルサンルート須賀川)	21日(水)	クレーム対応研修会(商工会館)
	15日(木)	補助金・助成金活用セミナー(商工会館) 青年部 第10回役員会(商工会館)	22日(木)	第640回常議員会(商工会館) 令和7年度会員還元事業「お楽しみ・大抽選会」(商工会館) 青年部 令和8年新春懇談会(サンルート須賀川)
	19日(月)	商業部会・サービス部会「新入社員教育・指導講演会」(商工会館)	23日(金)	雛の笑顔に会えるまち第2回実行委員会(商工会館)
2月			29日(木)	防災・減災に関する講習会(市役所)
			3日(火)	高校卒業生を対象とした企業合同説明会(グランシア須賀川)



## 安心して暮らし、誇りを持てる 「元気な須賀川市」の実現に向けて

須賀川市長 大寺正晃

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、本市においては、幸いにも自然災害も少なく穏やかな年でありました。

特に、11月には本市出身で特撮の神様と称される円谷英二監督が、VES(視覚効果協会)の生涯功労賞である殿堂入りに、日本人として初めて選出されました。特撮文化の推進に取り組む本市にとっても、明るい話題となりました。

また、「須賀川市釈迦堂川花火大会」や「松明あかし」など、各種行事を通して「元気な須賀川市」を市内外に発信したところであります。

さて、今年は、第9次総合計画の4年目となります。この計画の将来都市像である「共につくる 住み続けたいまち すかがわ」を市民の皆様と共有しながら、引き続き、各種政策に全力で取り組んでいく考えであります。

特に、4月から6月にかけては、「ふくしまデザイン・ネーションキャンペーン」が実施され、「自然や絶景」「食や発酵」など、本県ならではの地域資源の発信や、主要観光地を中心に様々なイベントが開催されることから、本市といたしましてもより多くの人に本市を訪問していただけるよう、取り組みを進めてまいります。

さらに、12月には市文化センターをメイン会場に「米・食味分析鑑定コンクール国際大会in須賀川岩瀬」が開催されますので、本市のお米の美味しさを市内外に発信してまいります。

また、本市では現在、持続可能な行財政基盤の確立を目指し、行財政改革に取り組んでおります。引き続き、市民や関係機関の皆様と対話を重ねながら、税外収入の確保・拡大に取り組み、市民生活に直結する重要政策に、限りある行財政資源を投じて、市民サービスの更なる向上に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

さらに、市民生活に影響を及ぼしている物価高騰対策につきましても、国の総合経済対策を踏まえ、地方自治体に対する「重点支援地方交付金」を最大限に活用しながら、生活者や事業者の支援にスピード感を持って取り組んでいく考えであります。

今後もし引き続き、市民の皆様の声に耳を傾けながら、様々な課題解決に取り組む、安心して暮らし、誇りを持てる「元気な須賀川市」の実現、そして、未来を担う子どもたちの笑顔があふれるまちづくりに取り組んでまいりますので、市政に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年一年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、年頭の挨拶といたします。

## 展示店大募集!

～すかがわ商店街～第22回雛(ひな)の笑顔に会えるまち

「雛の笑顔に会えるまち」事業を、中心市街地の各商店会や商店街振興組合、須賀川商工会議所・女性会等のご協力をいただき、須賀川市中心市街地活性化協議会(事務局:須賀川商工会議所)の主催で実施いたします。

つきましては、より多くのお店に雛展示のご参加をいただき、すかがわ商店街を盛り上げていきたいと考えておりますので、ぜひ参加いただきますようお願い申し上げます。抽選で商品券が当たるスタンプラリーも実施します。

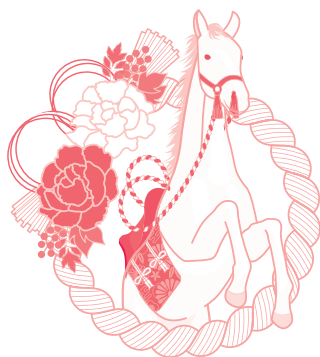
**展示期間** 2月13日(金)～3月3日(火) **展示内容** 各店の所有する雛飾りを展示していただきます。

**申込締切** 1月7日(水)

お申し込み・お問い合わせ先: 地域振興課 ☎76-2124



# 商工会議所役員・議員



明けましておめでと  
うございます。  
昨年は皆様には大変  
お世話になりました。  
深く感謝申しあげます。  
本年も変わらぬご支援  
をどうぞ宜しくお願い致  
します。

会頭  
菊地 大 介  
代表取締役  
（株）あおい

副会頭  
鈴木 和 幸  
代表取締役  
（株）セルクル

副会頭  
安田 喜 好  
代表取締役  
（株）安田塗装

副会頭  
神田 雅 彦  
代表取締役  
（株）神田産業

専務理事  
佐久間 貴 士  
須賀川商工会議所

常議員（経営サポート部長）  
佐野 祐 基  
執行役員須賀川支店長  
（株）東邦銀行須賀川支店

常議員  
難波 充  
所長  
東北電力ネットワーク（株）須賀川電力センター

常議員  
廣田 進 一  
取締役総務本部長  
トキワ印刷（株）

常議員  
林 秀 彦  
所長  
日本工営エンジニアリング（株）福島事業所

常議員  
橋本 和 直  
代表取締役  
（株）橋本組

常議員（工業部会長）  
石井 廣 文  
代表取締役社長  
林精器製造（株）

常議員  
佐藤 靖 志  
代表取締役  
（株）ひまわり

常議員  
吉田 陽 一  
代表取締役  
福陽ガス（株）

常議員  
味戸 雄二郎  
専務取締役  
ホテルサントリート須賀川

常議員  
宗方 保 晴  
代表取締役  
（株）保土原屋

常議員  
鈴木 成 保  
代表取締役  
（株）マザール

議員  
大賀 一 男  
代表取締役  
（株）大賀商店

議員  
影山 章 子  
専務取締役  
（南）カゲヤマ作画社

議員（顧問）  
笠原 賢 二  
代表取締役  
笠原工業（株）

議員  
郡部 仁 喜  
相談役  
（南）割烹万松

議員  
蕪木 徳 春  
取締役  
（南）かぶら

議員  
近藤 宏 樹  
代表取締役社長  
（株）釜屋

議員  
細井 潤  
代表取締役  
（株）クラフト

議員  
石澤 雄 吉  
特別顧問  
江信特殊硝子（株）須賀川工場

議員  
小林 集  
代表取締役  
小林会計（株）

議員  
佐藤 徹 也  
代表取締役  
佐藤産業（株）

議員  
佐藤 浩 之  
代表取締役  
（南）さとう写真館

議員  
内藤 祥 一  
取締役会長  
（南）内藤酒店

議員（特別顧問）  
深谷 幸 弘  
代表取締役会長  
（株）南部自動車学校

議員  
仁井田 敦 朗  
代表取締役  
（株）ニイダテック

議員  
日向 信 敬  
代表取締役  
（株）日向精工

議員  
渡邊 雄 一  
代表取締役  
平半染工（株）

議員  
深谷 勝 俊  
代表取締役  
（南）深谷石材店

議員  
鈴木 学  
支店長  
（株）福島銀行須賀川支店

議員  
佐々木 秀 三  
代表取締役副社長  
福島空港ビル（株）

議員  
大和田 朋 克  
支店長  
福島県商工信用組合須賀川支店

議員  
長田 春 治  
所長  
福島交通（株）須賀川営業所

議員  
橋本 克 美  
代表取締役  
（株）福島タネセンター



# 謹賀新年



# 第30期 須賀川



常議員  
須賀川信用金庫 常務理事  
大槻 次男



常議員  
須賀川瓦斯㈱ 代表取締役専務  
橋本 幸江



常議員  
㈱慈愛 代表取締役  
谷地 儀仁



常議員  
三瓶重機建設㈱ 代表取締役  
三瓶 久三



常議員  
㈱グランシア須賀川 代表取締役  
大内 康広



常議員  
㈱オノヤ 代表取締役社長  
小野 浩喜



常議員  
大内新興化学工業㈱須賀川工場 常務取締役  
大塚 裕昭



常議員  
アルファ電子㈱ 代表取締役会長  
樽川 久夫



常議員  
アクサ生命保険㈱須賀川営業所 所長  
佐藤 伸二



常議員(建設業部会長)  
赤井田造園土木㈱ 代表取締役  
赤井田 貴之



議員  
SUS㈱福島事業所 所長  
佐藤 俊也



議員  
エスケー電子工業㈱ 代表取締役  
金澤 幸浩



議員  
㈱アメ商百貨店 代表取締役  
佐久間 康弘



監事  
税理士法人鈴木・古市会計 代表社員  
鈴木 龍京



監事  
㈱常陽銀行須賀川支店 支店長  
石川 正博



監事  
岩崎通信機㈱福島事業所 所長  
平原 一昭



常議員(商業部会長)  
㈱LasIQ 代表取締役  
藤田 元



常議員  
㈱横山建設 代表取締役  
横山 敦



常議員(サービス業部会長)  
㈱瑞穂不動産 代表取締役  
大木 和彦



常議員  
㈱水野教材社 専務取締役  
水野 晃



常議員  
丸和水産㈱ 取締役会長  
菅波 良隆



議員  
㈱トラベックス 代表取締役  
佐久間 光一



議員  
東建土質測量設計㈱ 代表取締役  
村上 常雄



議員  
㈱テックノ事務機 代表取締役  
中山 和則



議員  
㈱円谷印刷 代表取締役  
円谷 哲司



議員  
㈱中央測量設計事務所 取締役会長  
吉村 安寿



議員  
㈱大東銀行須賀川支店 支店長  
五十嵐 和也



議員  
関根具吾税理士事務所 代表税理士  
関根 真吾



議員  
㈱すか川車検センター 代表取締役  
遠藤 秀樹



議員  
㈱末原屋 取締役  
野村 重忠



議員  
㈱ジェイラップ 代表取締役  
伊藤 大輔



議員  
三柏工業㈱ 代表取締役  
菊地 一樹



議員  
㈱渡部ボディー工業 取締役会長  
渡部 富三夫



議員  
和田装備㈱ 代表取締役  
和田 太郎



議員  
㈱和田印刷 代表取締役  
和田 信之



議員  
㈱ユアテック須賀川営業所 所長  
鈴木 敏昭



議員  
山本電気㈱ 代表取締役  
山本 弘則



議員  
松本建設工業㈱ 代表取締役  
松本 新太郎



議員  
㈱堀江屋呉服店 代表取締役  
堀江 祐介



議員  
㈱ホテル虎屋 代表取締役  
萩原 淳一



議員  
KOKO STAY須賀川支配人  
跡部 壽



議員  
紅食㈱ 代表取締役  
栗原 敏郎



議員  
㈱福島LIXIL製作所 工場長  
青木 和彦



## 「復興・特撮ツーリズム」 初の受け入れを実施！

### すかがわ震災まちなか復興&特撮ツーリズム

当所が企画・運営する「すかがわ震災まちなか復興&特撮ツーリズム」事業の第1号として、千葉県内商工会議所から9人の関係者が4日と5日の両日、須賀川市を訪れ、視察研修を行いました。このツーリズムは、東日本大震災からの創造的復興に係る施設や、須賀川市出身の「特撮の神様」故円谷英二監督が礎を築いた特撮文化を、新たな観光資源と捉え、地域経済の活性化につなげる取り組みです。

視察団は、須賀川特撮アーカイブセンターや市民交流センターtetteなどを巡り、復興の現状や特撮文化を活かしたまちづくりを視察・見学されました。



懇談会の様子

また、4日には商工会館において、千葉県内商工会議所と当所との懇談会を開催し、地域活性化事業や各種支援事業などについて、活発な意見交換を行いました。

この視察ツアーは、全国515の商工会議所向けに企画されており、今後も全国からの視察受け入れを通じて、地域経済の活性化を図っていきます。

## SNSの活用方法について学ぶ

### 人材確保に向けた動画活用セミナー

採用トレンドを改めて学びました



「人材確保に向けた動画活用セミナー」を、12月16日に実務担当者など20名の参加のもと商工会館において開催しました。当日は講師の渡辺 徹氏（ヒトベース株式会社）から若年層における労働市場の現状、SNSを活用した採用事例など、現場ですぐに役立つ内容について具体的な紹介があり、参加者は採用活動に役立てようと熱心に聞き入っている様子でした。

## 自社の課題に気付く！今後の取組が分かる！

### 経営分析・事業計画策定セミナー

熱心に受講する参加者



当所は12月15日、商工会館において、経営発達支援事業の一環として「経営分析・事業計画策定セミナー」を開催しました。中小企業診断士の森田真理子氏を講師に迎え、変化する外部環境への対応に不可欠な経営分析の利点や、将来の損益計算書の検討事項などを事例とともに解説。参加者は自社の課題把握や計画策定の重要性について理解を深めました。経営を見直し、今後の取り組みを具体化する有意義な機会となりました。

## 福島空港の利用促進策などについて協議

### 福島空港有識者懇談会

東武鉄道の講演会の様子



当所が事務局を担う「福島空港と地域開発をすすめる会」は、12月11日「福島空港有識者懇談会」をホテルサンルート須賀川において開催しました。当日は、福島県より福島空港の現状について報告があり、次いで東武鉄道株の鈴木孝郎氏、青柳健司氏より「東武鉄道の観光事業～インバウンドの取組み～」のテーマで講演がありました。その後の懇談会では、空港の利活用と地域活性化に向け、熱心な議論が交わされました。

## 「すかがわ商店街スマホで 大抽選会2025」の当選者決定！！

### 須賀川商店会連合会

豪華賞品が当たる抽選会




当所が事務局を担う須賀川商店会連合会が主催する「すかがわ商店街スマホで大抽選会2025」の抽選会を12月19日商工会館において開催しました。この事業は、期間中に参加店からお客様に配布された応募カードのQRコードで抽選会に応募するシステムで、市内外から約7,759名の応募をいただき、旅行券や福島県産の新米、参加店で使える共通商品券など、94名の方が当選されました。



## 2026年、仕事始めの セキュリティは万全ですか？


休暇明けの隙を突く、最新の「3大サイバー潮流」に警戒を。

- 

**1. AIが生成する  
「完璧な偽メール」**  
生成AIにより、日本語の違和感がない様式メールが急増。



**2. 放置された  
脆弱性を狙う侵入**  
休み中に公開されたVPNやルータの欠陥が即座に悪用。



**3. 取引先を起点と  
する供給網攻撃**  
セキュリティの甘い中小事業を踏み台に、大手や顧客へ。

### 【今すぐ実施すべき対策】

- ☒ OS・VPN機器を最新版へアップデート
- ☒ 全社員へ「不審なリンク」の注意喚起
- ☒ 異常検知時の緊急連絡ルートの再確認

## 最近の金融情勢について学ぶ

講演をする森下謙太郎氏



経営サポート部会では12月2日、ホテル虎屋において「経済情勢セミナー」を関係者34名の参加のもと開催しました。

このセミナーは県内の経済状況を認識していただくとともに地域経済の発展に寄与することを目的として開催されており、当日は、日本銀行福島支店長の森下謙太郎氏を講師にお招きし、「最近の金融経済情勢」をテーマにデータを用いて解説をいただきました。

経営サポート部会

## ちゃんとチェック！ 最低賃金

令和8年  
1月1日から  
時間額

福島県 最低賃金

**1,033円**

前年比

**78円  
UP**

### 業務改善助成金 最大600万円を助成

賃金引上げを支援する「業務改善助成金」を活用しましょう！

支援の要件 .....

- ✓ 事業場内最低賃金の引上げ
- ✓ 引上げ後の賃金額の支払い
- ✓ 生産性向上に資する機器・設備などを導入
- ✓ 解雇・賃金引き下げ等の不交付事由がない



## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年も「すかがわ会議所ニュース」をご愛読いただきまして誠にありがとうございます。

今年も皆様が欲しいと思う情報をお届けできるように精一杯発行してまいりますので、引き続きのご愛読をよろしくお願いいたします。いつもは読んでいないんだけどカラーの表紙に惹かれて初めて読みましたって方は今後も継続してご愛読よろしくお願いいたします。

さて、1月号をお読みいただきましてありがとうございます。昨年の1月号で誓った抱負はなかなか果たせずにいる自分ではございますが、今年は午年、実は私も午の人です。

あわよくば良いこと起こらないかなーと期待しつつ、自分でも努力してみようと思っている今日この頃でございます。

皆様にとっても良い年になりますように。

(総務課 鈴木)

定員わずか！ お問い合わせはお早めに

## 知っておきたい 補助金・助成金活用セミナー

賃金引上げ、IT導入、販路開拓などを支援する各種補助金、助成金等の概要や申請するために必要な基本戦略をわかりやすく解説します。

日 時 令和8年1月15日(木) 14:00～16:00

会 場 須賀川商工会館 会議室

受講料 無料

対 象 中小・小規模事業者

1月13日(火)までにお電話にてお申込みください。

お問合わせ先 中小企業相談所 76-2124

須賀川商工会議所

## ウェブサイトバナー広告の 募集について

須賀川商工会議所ウェブサイトバナー広告を次のとおり募集します。企業や店舗のPRにぜひご活用ください。

### 募集内容

#### (1) 広告の種類及び掲載の位置

掲載する広告はバナー広告とし、掲載位置は須賀川商工会議所ウェブサイトバナー広告スペースとする。

#### 掲載期間

4月1日から翌年3月31日まで ※1か月単位の掲載も可

#### 広告掲載料 ※税別

1枠につき月額5,000円(当所非会員事業所は10,000円)

#### 付帯得点

バナー広告掲載企業への付帯サービスとして、「須賀川商工会議所公式LINE」で月1回程度の情報発信をいたします。

2026年 年頭所感

# 変革と価値共創による 日本経済の再出発

日本商工会議所会頭 小林 健



明けましておめでとうございます。

2026年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

## 【成長の果実を賃金や投資へ】

さて、昨年の世界情勢は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化といった地政学リスクに加え、関税・輸出管理・産業補助・投資審査などが複合的に作用し、通商環境の再編が進行するなど、不確実性が一段と高まった一年でありました。

国内に目を向けますと、日本経済は賃金と物価の好循環に向けた兆しが明確になりつつありますが、依然として物価上昇に賃金が追いつかず、実質賃金の着実な回復が最大の課題です。長年にわたり染みついたデフレマインドを払拭し、成長の果実を賃金や投資へ確実に循環させることこそ、日本経済の「再出発」に向けた最大の鍵であります。

こうした中、国政においては、憲政史上初の女性総理として高市総理が誕生し、就任直後からトランプ米大統領をはじめ各国首脳との会談を精力的に行い、首脳間の信頼醸成に努めてこられました。また、高市総理が議長を務める「日本成長戦略会議」におきましても、AI・半導体、造船、量子など17の戦略分野への投資に加え、人的資本の強化、労働市場改革、スタートアップ支援、賃上げ環境整備など、将来の成長力を高める政策課題が明確に示されました。国の成長戦略と歩調を合わせつつ、民間の現場から具体的な提言と実行を積み重ねていくことが、私どもの責務であります。

## 【成長型経済への転換を確固たるものに～「変革」と「価値共創」】

わが国の経済は、成長型経済への移行に向けた正念場を迎えています。しかし、企業数の99.7%、雇用の約7割（3大都市圏を除くと約9割）を占める中小企業は、円安・原油高に伴う原材料・エネルギー価格などの高騰、人手不足や労務費の増加、さらには消費低迷など多くの課題に直面しています。

成長型経済への転換を確固たるものとするためには、個々の企業が自己変革を果たし、変化する外部環境に適応していくなど、絶えず「変革」に挑み続ける姿勢が重要です。同時に、不確実性の時代においては、多様な主体が互いの強みを持ち寄り、新たな価値を共に創り、共に分かち合う「価値共創」の発想こそが、これからの日本経済を支える基盤になると確信しています。

## 【「変革と価値共創による日本経済の再出発」に

### 向けた三つの重点課題】

こうした考えから、私は今期のスローガンとして「変革と価値共創による日本経済の再出発」を掲げました。このスローガンの下、以下の3点を重点課題として当所の運営に取り組んでまいります。

1点目は「成長型経済の実現に向けた環境整備」です。成長型経済を実現するには、コストプッシュ型インフレから、需要拡大によるデマンドプル型インフレへと転換し、賃金と投資の好循環を持続させる必要があります。そのためには、適切な価格転嫁と取引適正化の推進は、賃上げ原資を確保する観点から官民を挙げて一層強化すべき課題です。加えて、経済安全保障とエネルギー安全保障の両立、過度な円安の是正に向けた金融政策、人手不足への対応、持続可能な全世代型社会保障制度の構築につきましても、引き続き要望してまいります。

2点目は「変革と価値共創による中小企業・小規模事業者の『稼ぐ力』の強化」です。成長型経済の実現には、中小企業・小規模事業者の付加価値と生産性の向上が不可欠であり、新分野進出、DX・GXの推進、知的財産の創造・保護・活用、海外展開、スタートアップとの連携などへの挑戦が求められます。また、事業承継を契機として、より強く魅力ある企業へと生まれ変わることが重要です。

3点目は「地域の稼ぐ力の向上による地域経済循環の推進」です。持続可能な観光地域づくり、地域に新たな投資を呼び込むためのインフラ整備や税財政支援、地域の産業を担う人材の確保・育成支援が求められます。いずれも商工会議所の主要な活動テーマであり、当所はもとより、各地商工会議所が中核となって取り組まれることを心より期待いたします。

## 【「現場主義・双方向主義」の発展】

私は「原点は対話である」という信念の下、会頭就任以来、全国各地を訪問し、地域や事業者の生の声を伺い、各地域が抱える課題の把握に努めてまいりました。今後は「現場主義・双方向主義」をさらに発展させ、現場の声に真摯に向き合いながら、中小企業と地域の活性化、日本経済のさらなる成長に向けて、皆さまと共に全力を尽くしてまいります。皆さまの多大なるご支援、ご協力をお願い申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

以上

